

# 家読100選

1. 家族で話し合って「うちどくの日」を決めよう。
2. 我が家の家読スタイルを話し合って決めよう。
3. 家族で話し合って読む本を決めよう。
4. ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
5. 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。
6. 我が家の家読の記録を残そう。
7. 家族の読書体験を語ろう。
8. 家庭文庫を作ろう。
9. 図書館に行こうデーをつくろう。
10. 家読の輪を広げよう。

「うちどく」のやり方に特に決まりはありません。基本は、「読んだ本について家族で話す」ということだけです。それぞれの家庭の事情にあわせて、習慣的に本をめぐる会話を楽しむ。同じ本を読めば会話がいきそう盛り上がります。決まりはありませんが、「うちどく」のすすめ方として参考にしてください。

うちどく.comより

## ～新しい本のしょうかい～



「いっこさんご」  
(及川賢治、竹内繭子/作文  
文溪堂)

シンプルで色鮮やかな絵と、「いっこ」「さんご」二語だけの言葉がリズムカルに響く、新しい感覚の赤ちゃん向けの絵本。親子で声に出して読んでみてください。



「えらいこっちゃんのようちえん」  
(かさいまり/文  
ゆーちみえこ/絵  
アリス館)

はじめてのようちえんはびっくりすることばかり。自分を信じ、勇気をもって乗り越えていく男の子のお話。はじめての世界にとびこむ子どもを応援したくなる絵本です。



「ふくろうおやこおやここうもり」  
(マリー=ルイズ・フィッツパトリック/作  
BL出版)

枝の上にはふくろうおやこ、枝の下にはこうもりおやこ。なかよくおやすみできるかな。文字がないので、自由にお話を作ってみましょう。逆さにしても読める、いろいろな楽しみ方ができる絵本です。



「とんだとんだ」  
(いまもりみつひこ/きりえ・文  
福音館書店)

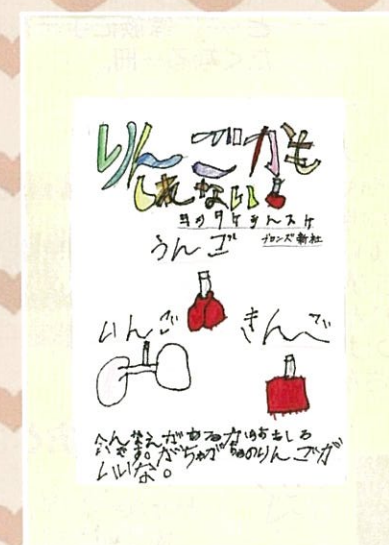
大小色とりどりのチョウが飛び立つ様子が美しい切り絵で表現されています。チョウによって羽ばたく音の違いにも注目してみましょう。赤ちゃんでも楽しめる絵本です。



◆平成30年10月  
◆発行 山梨県教育委員会 社会教育課  
〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号  
TEL 055-223-1773 FAX 055-223-1775  
<http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html>



【一緒に読みませんか部門】  
優秀賞  
「からすのパンやさん」  
(かこ さとし/作・絵 偕成社)  
苅部 陽希さん



【一緒に読みませんか部門】  
優秀賞  
「りんごかもしれない」  
(ヨシタケ シンスケ/作  
ブロンズ新社)  
岩間 統士さん

昨年度うちどくポップ展  
入賞作品



【家族で読んだよ部門】  
優秀賞  
「よるくまクリスマスのまえのよる」  
(酒井 駒子/著・白泉社)  
雨宮 花奈さん



【家族で読んだよ部門】  
優秀賞  
「おとどけものです」  
(おく ちえこ/作 でぐち あつし/絵  
文芸社ビジュアルアート)  
土屋 桜香さん

☆ ←よんだら、すきないろでぬってね!



- ①しろくまちゃんのほっとけーき
- ②わかやまけん/さく・え
- ③こぐま社 1972年
- ④しろくまちゃんがおかあさんとホットケーキを作ります。ご家庭でもぜひお子さまと作ってみましょう。

リストの 見方です

- ←①作品名です。
- ←②作者名です。
- ←③出版社名、発行年です。
- ←④家読をするときのヒントです。ご家族で、本を読むときの参考にしてください!



☆ **きんぎょが にげた**  
五味太郎/さく  
福音館書店 1982年  
あれあれ、金魚鉢からきんぎょがにげた!どこへいったかな?さがす楽しみ、みつかる楽しみをこいっしょに。



☆ **もこもこもこ**  
谷川俊太郎/さく  
元永定正/え  
文研出版 1977年  
ことばの楽しみと色と形の楽しみ。お子さまといっしょに不思議な世界をじっくり味わいましょう。

☆ **くだもの**  
平山和子/さく  
福音館書店 1981年  
身近なくだものが美しい写実的な絵で描かれています。食べるふりをして、食べた後で読んでも楽しい絵本。



☆ **ティッチ**

パット・ハッチンス/さく・え  
いしいももこ/やく  
福音館書店 1975年  
ちいさな男の子ティッチが持っているのは小さいものばかり。でも、ティッチが植木鉢にまいたタネは…。



☆ **やさいのおなか**  
きうちかつ/さく・え  
福音館書店 1997年  
野菜を輪切りにしたらどんな形?はっとする美しさに気づいたら、お子さまと野菜を切ってみましょう。



☆ **きょうはなんのひ?**  
瀬田貞二/さく  
林明子/え  
福音館書店 1979年  
まみこが書いた手紙を次々にさがすおかあさん。10通の手紙を並べてみると…。家族に手紙を書きたくなる一冊。

☆ **ピーターのいす**  
エズラ・ジャック・キーツ/さく・え  
きじまはじめ/やく  
偕成社 1969年  
ピーターの両親は生まれたばかりの妹に夢中。そこでピーターは家出。新しい家族を迎えた子どもの成長を描きます。



☆ **もりのなか**

マリ・ホル・エツツ/ぶん・え  
まさきりこ/やく  
福音館書店 1963年  
森を散歩していると、次々に動物たちがやってきて…。かくれんぼしているほくをみつめてくれるのは、おとうさん。



☆ **いっすんぼうし**  
いしいももこ/ぶん  
あきのふく/え  
福音館書店 1965年  
日本の代表的な昔話を石井桃子の名文と秋野不矩(あきのふく)の美しい絵で描いた絵本。ゆったりと読んであげてください。



☆ **かもさんおとおり**  
ロバート・マックロスキー/ぶん・え  
わたなべしげお/やく  
福音館書店 1965年  
ボストンの町で子育てするかも夫婦とそれをあたたかく見守る周囲の人々をセピア色のユーモラスな絵で描きます。



☆ **はじめてのおつかい**  
筒井頼子/さく  
林明子/え  
福音館書店 1999年  
はじめておつかいをたのまれたみいちゃん。ハラハラドキドキ!牛乳をちゃんと買ってこられるかな?

☆ **おまたせクッキー**  
パット・ハッチンス/さく・え  
乾侑美子/やく  
偕成社 1987年  
おやつクッキーを食べようとすると、友だちがどんどん来てクッキーが足りない!そこへおばあちゃんが…。



☆ **どろんこハリ**  
ジーン・ジボン/ぶん  
マーガレット・ブロー・グレアム/え  
渡辺茂男/やく  
福音館書店 1964年  
お風呂が大嫌いなハリーが家を逃げ出して…。ハリーの生き生きした表情が文句なしに楽しい絵本です。

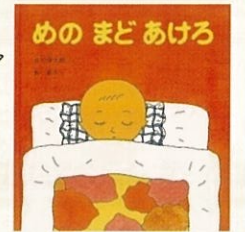
☆ **おやすみなさい フランス**  
ラッセル・ホバン/ぶん  
ガース・ウィリアムズ/え  
松岡享子/やく  
福音館書店 1966年  
おやすみのキスをしたのになかなか眠れないフランス。何回も両親の部屋へ行きますが…。



☆ **くんちゃんのだいいょうこう**  
ドロシー・マリ/ぶん・え  
石井桃子/やく  
岩波書店 1986年  
くんちゃんの子どものらしい日常を二色刷りのやわらかい絵で描きます。くんちゃんを見守る両親がすてきです。



☆ **めのまど あけろ**  
谷川俊太郎/ぶん  
長新太/え  
福音館書店 1984年  
リズムのよい詩で、子ども一日を綴ります。ぜひ、いっしょに声に出して読んでみましょう。日本語の楽しさをどうぞ。



☆ **おおかみと七ひきのこやぎ**  
フェリックス・ホフマン/え  
瀬田貞二/やく  
福音館書店 1967年  
グリムの有名な昔話をスイスの作家がとても美しい絵で描きました。昔話の楽しさをじっくり味わってください。



作品	作/絵/訳	発行年	出版社
ふしぎなたいこ	石井桃子/作 清水崑/絵	1953	岩波書店
こねこのぴっち	ハリス・フィッター/作・絵 石井桃子/訳	1987	岩波書店
ちいさいおうち	バーズ・コフ・バーツ/作・絵 石井桃子/訳	1965	岩波書店
わたしのワンピース	にしまさかやこ/作・絵	1969	こぐま社
ロバのシルバスターとまほうの小石	ウィリアム・スタイク/作・絵 瀬田貞二/訳	2006	評論社
せかいのひとびと	ピーター・シア/作・絵 松川真弓/訳	1982	評論社
ぼくのおじいちゃんのかお	天野祐吉/作 沼田早苗/写真	1992	福音館書店
三びきのこぶた	瀬田貞二/訳 山田三郎/絵	1967	福音館書店
たんぼぼ	平山和子/作・絵 北村四郎/監修	1976	福音館書店
はなのあなのはなし	やぎゆうげんいちろう/作・絵	1982	福音館書店
こいぬがうまれるよ	シヨコ・ヨル/作 シユム・ウカ/写真 坪井祐美/訳	1982	福音館書店

このリストには、「子どもと一緒に読みたい本、友だちや家族に読んでほしい本」について、山梨県内の方々からご応募いただいた作品もものせています。